



灼熱の太陽が目眩しい真夏の日々。熱を含んだアスファルトは夜気でも冷やされることなく、蝉の鳴き声も夜遅くまで喧しい最近の夏。ヒートアイランド現象が生態系を確実に蝕んでいる気がするのには考え過ぎでしょうか。環境に「配慮する」というレベルからもっと積極的に取り組む姿勢が求められていると感じます。

本ニュースレターは、国際理解教育における新しいユニークな試み・耳寄りの情報を、学校や地域でワークショップを実践している方々にお届けしています。

1 愛知万博の理念継承 とよた国際交流市民会議*発足へ!

2005年9月に閉幕した愛・地球博。その興奮も冷めやらないこの地域に、市民の熱意を保持しつつさらなる交流の発展につなげてもらおうとこの6月に上記会議が発足しました。

本会議は、万博期間中に愛知県内の市町村を万博公式参加国のホームシティ・ホームタウンとして位置づけ、地域を挙げてホスピタリティあふれる参加国の受入れや万博の盛り上げ、さらには草の根の交流を含めて幅広い国際交流を促進する目的で実施された「一市町村一国フレンドシップ事業」の理念を継承し、豊田市のフレンドシップ国10か国(英国・韓国・アメリカ・メキシコ・フィンランド・カザフスタン・ロシア・ネパール・スリランカ・パプアニューギニア)との交流に限らず、より幅広い交流を進めていこうという試みで開催していきます。

具体的には、草の根の国際交流・国際協力活動に関する情報交換と、それに関連する新規の市民活動の推進・支援のための仕組みづくりを検討する予定です。また、今年度11月以降に実施される具体的な取組みについての助成金交付制度を設け、本会議の理念に合う事業を行うグループを募っていく予定です。

国際交流や国際協力の分野においても、人権・平和・多文化・環境など幅広いテーマを扱う国際理解教育とリンクしている内容の事業も出てくることでしょう。学校や地域・職場などで、こんな活動を続けていきたいと考えている皆さん、臆せずどんどんエントリーをしてください。助成金交付の審査基準や時期などの詳細については、「広報とよた」9月1日号の紙面にてお知らせします。また、募集要項などは国際交流協会、市役所自治振興課窓口にて配布する予定です。また、TIAのウェブサイト(裏面参照)からダウンロード出来ます。(9月1日以降) 皆さん奮ってご参加を! お待ちしております。

*とよた国際交流市民会議

発足日：平成18年6月15日(木)

目的：上記本文内に記載

メンバー：06年3月に実施された愛・地球博記念10か国
フレンドシップ・フェスティバル実行委員他

主催：財団法人豊田市国際交流協会TIA



2 TIAボランティア登録受付中!

豊田市国際交流協会TIAは88年に設立以来、国際交流・協力・多文化社会に関連するボランティアを広く募ってきました。

現在活動中の10のボランティアグループも市民の活発なボランティア活動の場となっており、多彩な能力・パワフルな人材・豊富なネットワークなど様々な特技を活かすボランティアの人々がTIAに登録をしています。

登録方法は、いたって簡単。窓口にお越しいただき、登録用紙に記入し、年間登録料1000円とボランティア保険料(任意加入300円/年)を添えて申し込むだけです。後日TIAから活動中に携帯していただくネームホルダーを郵送か手渡しにてお手元にお届けします。

後は、グループに入って活動を深めるもよし、個人ボランティアとして、できる時にできる内容で活動をするもよし、柔軟な関わり方が可能です。

ボランティア登録はいつでもできます。休館日となる月曜や年末年始などを除く午前9時から午後5時45分までTIA窓口にて受付中。あなたもTIAで仲間と共にボランティア活動しませんか?



3 TIA新着図書資料紹介

『アメリカの貧困』 J=アイスランド
(シュプリンガー・フェアラク東京刊)



昨年8月、アメリカ南部を襲ったハリケーンのもたらした悲惨さは未だ生々しい記憶である。それは、甚大な自然災害の爪痕と共に、はからずも世界に「発信」された経済大国アメリカの貧困さが際立つものであった。クレジットカードも持たず、日々の糧を得るだけで精一杯。貯蓄も叶わない人々。それもコミュニティ全体が同様の逼迫した経済状況の住民で構成されているという事実。

貧困の定義を「生活を支えるために不可欠の物資ばかりではなく、その国の習慣に照らしてたとえ最下等であっても一応尊敬に値する人々がそれなしでは見苦しく思われるものすら手に入れない状態」としたのは古典派経済学の祖アダム=スミスである。アメリカのみならず、「格差」が浸透しつつある日本においても「貧困」が「問題」と認識されるのにそう時は要しないであろう。

「訳者あとがき」でもアメリカだけの問題では済まされないと指摘されている。秋からの読書リストに加えたい硬派な一冊。

今後の国際理解教育セミナーの予定

国際理解教育のヒントや手法がぎゅっと詰まったTIAの国際理解教育セミナー。06年も、多くの方に参加していただける楽しい参加・体験型のワークショップを中心に開催します。

昨年に引続き、まるごと講座は「中国」を取り上げます。また、定期的に扱っているフェアトレードも見逃せないテーマ。06年度はピースアクセサリーに注目して身近な国際協力を体感できる講座を開催します。その他にも「えっ?!これが国際理解教育?」という意外性のあるワークショップを随時お届けします!ぜひ一度ご参加ください。(詳細はその都度広報とよたやチラシ・当協会のホームページなどでお知らせします)

- ・06年秋実施予定まるごと中国講座パート2:『中国茶のあじわい』(仮称)

中国の国民的大イベントの中秋節にちなんで、中国文化とお茶の世界に触れながら、隣国への理解を深めます。

- ・その他の実施予定:

フェアトレード企画『ピースアクセサリーで国際協力』/
『オーガニックチョコレートの手作りバレンタイン』など

